

1 実施状況

| | |
|--|---|
| 対象学校 | 高原町立高原小学校・広原小学校・狭野小学校・後川内小学校・高原中学校・後川内中学校 |
| 活動分野 | 読み聞かせ活動・環境整備活動・三世代交流活動・登下校の安全指導 |
| 【学校支援の取組事例】 | |
| ○ 読み聞かせ ○ 登下校等の見守り ○ 環境整備（学校のグラウンド整備・植栽） | |
| ○ グラウンドゴルフ大会 ○ 学校行事（学習発表会） | |
| ○ 地域コーディネーター（1）人 ○ ボランティア登録数（144）人 | |

2 特色ある取組の紹介

① 地域の力を生かしたふれあい活動



【ここがイチオシ・本部自慢！】

- ・ 地域のボランティアの力を児童の情操教育や安全対策に！

○ 活動内容

- ・ 地域のボランティアと児童と一緒に学級園の整地や草花の植栽作業を行った。
- ・ 新燃岳の再噴火が予測されているため、児童の安全を守るための対策として校舎の窓ガラスに空振動対策テープ（耐風防災用）張った。
- ・ 地区住民・PTA・児童・教職員などで三世代グラウンドゴルフ大会を行った。



【植栽作業】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 児童の元気な声に自分たちが元気をもらっている。活動を通し学校に行く機会が増え、子どもたちの様子について校長先生から話を聞くことができた。学校を身近に感じられ、自分たちが子供たちのために役立っていることが嬉しい。「自分たちの学校」の意識が深まった。（参加者）
- ・ 教職員だけでは対応できない部分をボランティアのみなさんに支援いただき助かっている。卒業式の会場を植栽していただいた花で飾れてありがたい。（教職員）



【グラウンドゴルフ】

② 「地域の子供は地域で守ります」



【ここがイチオシ・本部自慢！】

- ・ 地区住民による登下校などの見守りで安全に！

○ 活動内容

- ・ 各小学校校区に見守り隊誕生し、「できるときに できる人が」を合言葉に、いつでも、どの場所からでも児童に声かけをしている。併せてあいさつ運動を展開している。
- ・ 「見守り隊」の帽子を活用し、地域住民や児童に地域の安心・安全についての啓発活動を展開し、老人クラブなどが新たなボランティアとして申し出るなど効果が上がっている。



【見守り隊】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 子どもたちの元気の良いあいさつや表情にボランティアのほうも元気をもらっている。ボランティア同士の交流が図られ、やり甲斐、生きがいの一つとなっている。（ボランティア）

